

2013年度の事業報告書
2013年7月1日から2014年6月30日まで

特定非営利活動法人ドネーションシップわかちあい

1 事業の成果

▼生命と自立を支える事業：

○東日本大震災・原発事故被災者支援（4団体）、シリアの内戦による避難民支援、チェルノブイリ原発事故後の子ども支援、合計6団体に各50万円、合計300万円の「わかちあい」（寄付）を実施した。また川内村仮設住宅住民の困窮にお米を送る緊急支援を広く呼びかけ、仮設には全国から計4トンのお米が届いた。被災地を思う庶民の気持ちを形にすることができた。

○寄付先団体の情報をサイトで紹介し、活動報告会に参加するなどして寄付先団体との顔の見える関係の構築に努めた。福島に心を寄せるひまわりの栽培ボランティアに会員有志が参加した。

○第4回チャリティーライブ&バザー「わかちあい祭り」を開催。被災地の現状を伝える展示、福島から京都への避難者にブースを提供した。寄付先団体の支援品等を販売し、山王こどもセンター、被災地NGO協働センターからは直接参加していただいた。収益と募金はすべて寄付した。

▼情報などの事業：ウェブサイトの運営をつうじての情報交換や会員交流を促進し、わかちあいに共感する人のつながりを築いた。通信・メルマガの発行とともに事務局ブログを通してドネの活動や寄付先の現場からの情報を広く発信した。

▼全体として：わかちあいの気持ちを「寄付」として、いのちの現場に役立て、誰のなかにもあるやさしさや思いやりを形にして人と人とをつないだ。設立から7年余の寄付の総額は14,628,643円になった。庶民の気持ちを集めれば、大きな支援ができることを積み上げることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
情報などの交流を促進する事業	相互扶助と信頼を基調にした情報発信、交流促進を図るウェブサイトの運営。メルマガ、通信の発行。	通年	法人事務所等	15人	不特定多数
生命と自立を支える事業	ミンダナオ子ども図書館 松居友さんのお話会	2013、 10・19	呉竹文化センター	10人	ミンダナオの子どもたちの状況に関心をもつ人々 約30人
	ドネ・プロジェクトの寄付を実施 (6団体に各50万、計300万円) シリアの避難民支援、チェルノブイリ子ども基金、沖縄・球美の里、いわき放射能市民測定室、まつもと子ども留学、福島・川内村の仮設住宅	2013 12・18	法人事務所	5人	シリアの避難民、チェルノブイリの子どもたち、福島原発事故の被災者・子どもたち 福島の現状に関心を持つ人々
	ひまわりプロジェクトを実施するNPO 法人シャロームとの交流会	2014 2・1	兵庫県三田市の会場	4人	15人。 イベント来場者。
	チャリティーライブ&バザー 第4回「わかちあい祭り」を開催 収益と募金、121,058円を寄付。 (避難ママ、山王こどもセンター)	2014 5・5	京都市役所前地下街「ゼスト御池」	20人	大阪・山王こどもセンター、福島から京都への避難者